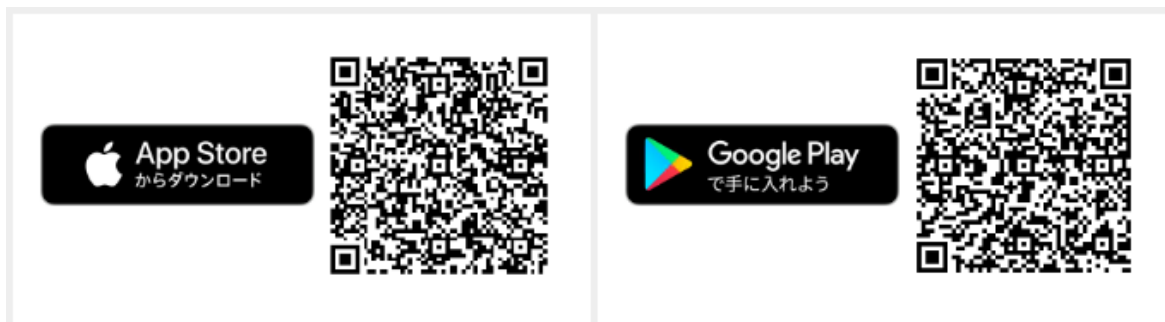


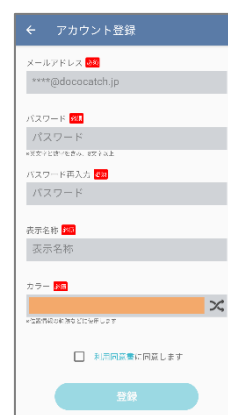
1 インストール

AppStore (iOS) カテゴリ：ユーティリティ
 Google Play (android) カテゴリ：地図&ナビ



2 初期設定

- (1) 通知を許可
- (2) アカウント登録（下部の赤色のボタン）をタップ
- (3) メールアドレス、パスワード（英文字と数字を含む 8 文字以上）、表示名称（利用者の愛称など）、カラー（移動経路の線表示の色）を入力
- (4) 利用同意書に同意にチェックを入れ、登録をタップ
- (5) 使い方（チュートリアル）の確認
- (6) 「団体『長野県』に参加しますか」との確認で「はい」を選択
- (7) (iOS のみ) 位置情報の取得を開始しますか?の確認で「はい」を選択
- (8) (iOS のみ) どこキャッチに位置情報の使用を許可しますか?の確認では、「App の使用中のみ許可」を選択（後ほど「常に許可」変更するため、実際はどれを選択しても OK）
- (9) 画面左上のメニュー（横 3 本線）をタップ、「その他」から「設定」をタップし、「どこキャッチ」のアプリ設定を起動
- (10) iOS：「位置情報の利用を許可」を「常に許可」に設定
 android：権限→位置情報を「常に許可」に設定
- (11) 画面左上のメニュー（横 3 本線）をタップしこの画面の上部の「GPS」がオンになっていることを確認
 ※「アカウント」の GPS がオフになっている場合は、オンに変更してください



3 パーソナルマップ確認、操作方法

左上のメニューで「パーソナルマップ」を選択

○ 行動経路の確認

→地図上に設定した色の線が表示されます

○ 15分以上滞在した地点の確認方法

→画面右下の赤丸の3本線をタップ

→滞在した時間帯と市町村名の一覧が表示されます

→右側の青丸の「地点アイコン」をタップし、「滞在エリアへ移動」を選択すると、その場所が地図で表示されます



○ 簡易メモの作成

地図上の任意の場所をタップし「この地点にメモを残しますか？」でOKを選択すると、位置情報を持ったメモの記録が可能

○ 簡易メモの確認

画面右下の赤丸の鉛筆をタップすると記録したメモの確認が可能

→メモ欄の右にある「地点アイコン」をタップすると、メモを残した場所が地図で表示されます。

(この画面からもメモは作成できるが、特定の位置情報には連動しません)

※画面右下の赤丸の「更新」をタップすると、地図は現在地を表示

4 行動記録の確認、操作方法

左上のメニューで「行動記録」を選択

○ 15分以上滞在した場所の確認

→1日毎の滞在時間と市町村がリスト表示

(他の日付は上部の左右の矢印で選択が可能)

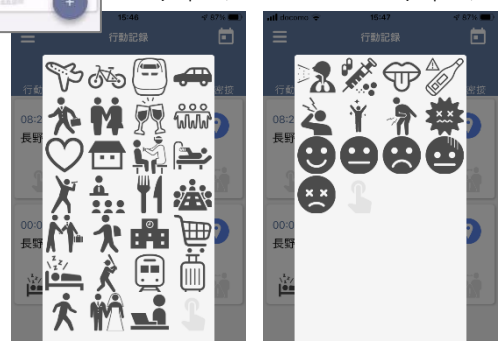


行動記録
アイコン

体調記録
アイコン

○ アイコンによる簡易な記録

→「行動 (仕事、会食など)」「体調 (好調、不調など)」「密集 (だったか)」「密接 (あったか)」などをイメージさせるアイコンが選択でき簡易な記録が残せる



○ 行動内容（会場名や場所など）、体調（体温など）、密判定（人数など）、心配事についての数字や文字による記録

→各リストの任意の場所（アイコン選択部分を除く）をタップすると行動記録の詳細の確認画面が表示されます

→右下の鉛筆マークをタップすると、入力（編集）画面となり、行動（会場名や場所など）、体調（体温とメモ）、密判定（人数とメモ）、心配事（メモ）の記録が可能となります

→右下赤丸「ゴミ箱」タップで削除、青丸「ディスク」タップで保存



5 「新型コロナウイルス感染症対策長野県民手帳【ウェブ版】」および「接触確認アプリ COCOA のインストール画面」の表示方法

- (1) 「団体へ参加」をタップすると「長野県（新型コロナウイルス感染症対策長野県民手帳）」が表示
 - (2) リスト右下のヒトのアイコンをタップし参加
 - (3) 「イベント一覧」が表示されるが、再びメニューに戻り「参加団体一覧」を選択
 - (4) 「長野県（新型コロナウイルス感染症対策長野県民手帳）」の①のマークをタップ
 - (5) 「新型コロナウイルス感染症対策長野県民手帳【ウェブ版】」と「接触確認アプリ COCOA のインストール」の URL が表示されます
 - (6) 記載されている URL をタップすると対応するアプリが起動
- ※上記のほかに「メニュー」⇒「お知らせ」⇒「長野県のお知らせ」にも URL を表示



※「新型コロナウイルス感染症対策長野県民手帳【ウェブ版】」へは、どこキャッチだけでなく

- ① 「県公式 HP のコロナ対策ページ」
- ② 「LINE パーソナルサポート」のメニュー画面
- ③ 「新型コロナ対策 twitter」

などからもアクセス可能です。